

# 令和5年度の府独自インセンティブの仕組みについて

資料7-1  
 ※第35回広域化調整会議  
 資料2（R5.8.24開催）

○「保険者努力支援制度」に加え、**府2号繰入金を活用した府独自のインセンティブの仕組みにより**、健康づくり事業や医療費適正化などに取組む市町村を重点的に支援。

**※令和6年度より府2号繰入金を活用した府独自のインセンティブの仕組みは廃止し、府1号繰入金（保険料収納必要額の抑制財源）に振替。**

**【予 算】（令和5年度総額：約21.9億円）**

- 1 下記配分割合に基づく支援措置（本体分）：約16.9億円
- 2 激変緩和の全面拡大に伴う経過措置：約5億円

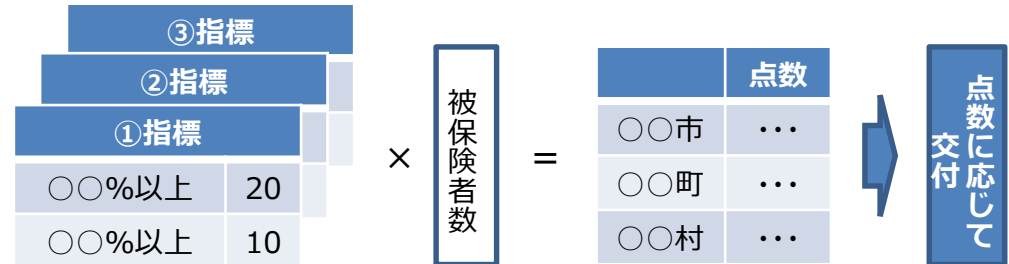
## 【配分割合】

医療費適正化インセンティブを強化するため、今年度においても健康づくり・医療費適正化に重点配分

交付区分	R4年度	R5年度
①財政の健全性の確保・向上	3	3
②広域化の推進	3	3
<b>③健康づくり・医療費適正化の促進</b>	<b>4</b>	<b>4</b>

## 【配分方法（イメージ）】

交付区分ごとの総額を、各市町村の評価点数に保険者規模を乗じた点数に基づき、按分の上、交付（一部、取組実績に応じて交付する指標あり）



## 【指標設定】

- 1 市町村の取組みの底上げ（保険者努力支援制度（市町村分・都道府県分）の獲得に向けた指標）
- 2 府の抱える課題への対応

## 【配点】

交付区分	配点
①財政の健全性の確保・向上	・成績評価150点満点
②広域化の推進	・成績評価150点満点 ・システム改修に係る実績交付（上限額1.9億円※）※上限を超える場合は本体分の予算の範囲内で調整 ・先駆的・効果的な取組み（上限額6,000万円）
③健康づくり・医療費適正化の促進	・成績評価200点満点 ・非肥満者への受診勧奨に係る実績交付（交付見込み4,000万円強）

# 評価項目

交付区分	評価方法	評価項目(下線部分は重点的に配分、支援)	
<b>財政の健全性の確保・向上</b>	成績評価	法定外繰入の削減状況	
		既存の累積赤字解消の取組状況	
		収納率向上のための取組状況等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標収納率(現年度分)</li> <li>・目標収納率(滞納繰越分)</li> <li>・滞納整理等の実施</li> <li>・納付環境の整備</li> <li>・収納対策の強化</li> <li>・適用の適正化</li> <li>・職員の能力の向上</li> <li>・その他【収納対策緊急プラン等】</li> <li>・国保運営協議会の体制強化</li> <li>・被保険者証と高齢受給証の一体化の推進</li> <li>・申請手続きの利便性の向上</li> </ul>
<b>広域化の推進</b>	成績評価	国民健康保険運営方針に基づく事務の実施状況	
		処理システムに係る達成状況	
	実績交付	広域化の推進に向けたシステム改修推進事業	
		先駆的・効果的な取組促進事業	
<b>健康づくり・医療費適正化の促進</b>	成績評価	医療費水準(被保険者に係る年齢調整後一人当たり医療費の数値)	
		後発医薬品	・後発医薬品の促進の取組 ・後発医薬品の使用割合
		重複・多剤投与者に対する取組	
		給付の適正化状況	・レセプト点検の充実・強化 ・一部負担金の適切な運営
		特定健康診査・特定保健指導の実施状況	・特定健康診査の受診率 ・特定保健指導の実施率 ・メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
		がん検診・歯科健診の実施状況	・がん検診受診率等 ・歯科健診受診率等
		広く加入者に対して行う予防・健康づくりの取組の実施状況	・個人へのインセンティブの提供の実施 ・個人への分かりやすい情報提供の実施
		汎用性の高い行動変容プログラムの取組状況	
		生活習慣病の発症予防・重症化予防の取組の実施状況、特定健診受診率向上の取組の実施状況	
		データヘルス計画の実施状況	
		地域包括ケア推進の取組、一体的実施の取組	
		第三者求償の取組	
	実績交付	非肥満血圧高値者・血糖高値者への受診勧奨推進事業	